

広がる未来へ

25

「たはらエコ・ガーデンシティ構想」

バイオマススタウン構想を策定

「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画に基づいて策定した「田原市バイオマススタウン構想」が本年3月31日付で国において公表されました。

基本理念は、推進計画と同様の「環境と共生する豊かで持続可能な地域づくり」。バイオマススタウン化により水、土壌、悪臭などの環境改善、バイオマス産業の育成、自給エネルギーの確保、地域資源の活用による循環型社会の形成を目指すものです。

バイオマススタウン構想は、地域で発生する家畜排せつ物や生ごみなどのバイオマス資源を最大限有効に活用していくため、国が「バイオ



田原エコセンター(畜産ふん尿を堆肥化)

オマス・ニッポン総合戦略」として取り組んでいる国家プロジェクトです。構想公表により、関係省庁からバイオマス事業推進の支援を受けることができます。

本市には、すでにバイオマス施設として堆肥センター、田原リサイクルセンター、バイオディーゼル燃料化装置などがあり、堆肥化、炭化、自動車代替燃料などに利用されています。

今後、適正かつ安定的な処理を目標に、家畜排せつ物、下水汚泥、せんだ草木類、廃食用油などの肥料化、燃料化、資源・エネルギー化の検討を推進します。

構想の詳細は、田原市ホームページに掲載しています。

今月のエコライフ標語
 ぼくたちも地球のために エコデビュー



エコエネ推進室 23局7401

HP <http://www.city.tahara.aich.jp>



省資源のリサイクル

もやせるごみの中には多くの紙類が入っています。中には、分ければ資源になるものが多くあります。次の分け方を参考に、なるべく資源にしましょう。

雑誌(雑誌と一緒に出せるもの)

紙箱
 チョコレートなどの菓子箱、ティッシュの箱(紙以外のものを取り除く)は開いてたたむ。
 チラシ
 新聞広告ダイレクトメールなどのチラシ、プリント
 金属などの異物は取り除く。
 カタログ
 通販などのカタログ、パンフレット。
 本
 金属などの異物は取り除く。
 ビニールコーティングしてあるものは、もやせるごみです。

はがき・封筒
 シールや粘着テープなどは剥がす。
 包装紙
 シールや粘着テープなどは剥がす。
 厚紙
 折り紙
 金、銀などの金属が箔押しされたものは、出せません。
 紙袋
 紙以外のものは取り除く。

新聞 ダンボール 紙パック

牛乳パック
 ジュースなどのパック
 内側が銀色のものは、もやせるごみです。

詳しい分け方は、配布した「ごみの分け方、出し方」の改訂版をご覧ください。お手元に届いていない方やご希望の方は清掃管理課へお問い合わせください。



清掃管理課
 ☎ 23局 3538
 FAX 23局 0488

